

## 資 料

# アサギマダラの移動に関する愛媛県の記録 (2012 年, 2013 年)

大西 剛 \*

Records of Migration of the Chestnuts Tiger, *Parantica sita* (Nymphalidae, Danainae)  
in Ehime Prefecture. (2012 and 2013)

OHNISHI Tsuyoshi

**Abstract** : Report of 15 records about migration of the Chestnuts Tiger, *Parantica sita* related Ehime Prefecture, 2012 and 2013. Ehime Prefecture has become a traversed point from the main island of Japan to the Nansei-Shoto (southwestern islands of Kyushu and in the Okinawan archipelago) for migration of *Parantica sita*.

**キーワード** : アサギマダラ, 移動記録, 愛媛県

**Key words** : *Parantica sita*, Records of Migration, Ehime Prefecture

## は じ め に

アサギマダラは、マーキング調査の普及により季節的な南北方向の移動をする蝶として一般にも知られるようになり、現在では毎年多くの移動記録が全国から報告されるようになった。愛媛県でも、1997 年にはじめてマークされた個体が再捕獲されて以来、県に関する移動記録及び標識記録が、Web 上で運営されるメーリングリスト等を通じて発表されるようになった。今回は、2012 年及び 2013 年に確認された愛媛県におけるアサギマダラの移動記録について整理を行い報告する。

## 調査の概要

大阪市立自然史博物館の金沢至学芸員が Web 上で運営するメーリングリスト「ASAGI」からの抽出や、本人から博物館への情報提供によって、アサギマダラの移動に関する愛媛県関係の情報を収集した。その後、主に愛媛県へ移動してきた個体がどこから出発したのかについて情報を整理し考察を行った。

## 愛媛県への移動が確認された個体

愛媛県以外の地域で標識をつけられ、愛媛県へ移動してきた個体の記録を、再捕獲日の年月日が早いものから順に紹介する。なお標識者名や地名標記等については、

原則として報告された通りとしている。また移動距離については、標識地と再確認地間の直線距離を参考までに示したもので、移動個体が直線的に移動したということではない。距離については、国土交通省国土地理院が公開している電子国土基本図より緯度及び経度を検索し、国土地理院地測部が公開している方位角より距離を計算するソフトを用いて算出した。

表 1. 愛媛県への移動が確認された個体の一覧

## 考 察

整理の結果、2012 年については愛媛県への移動記録が 5 件、2013 年については 10 件確認された。すべて秋期の南下個体であり、山形県 2 件・石川県 2 件・福島県 3 件・山梨県 6 件・静岡県 1 件・徳島県 1 件と、本州の広範囲にわたる地域から移動が確認された。県内での主な再捕獲場所は愛南町を主とした県西南部であるが、特に愛南町を中心とした地域では特定のグループが多数の個体にマークを行っているため、その過程で多くの移動個体が再捕獲され移動記録が判明したと考えられる。また博物館では講座等でマーキング個体の情報収集を呼びかけているが、寄せられた写真から松山市への移動が確認されるなど、一般の方の協力が本種の移動記録判明の一助となっている。

博物館では本種の誘因を目的とし、2010 年よりフジバカマの栽培を行っているが、新居浜市で再捕獲された個体は徳島県でマークされ当館のフジバカマに飛来したものであり、博物館における初の記録となった。当個体

\* 愛媛県総合科学博物館 学芸課 自然研究グループ  
Curatorial Division, Ehime Prefectural Science Museum

は標本番号 EPSM849-1 として保管している。

写真 1. 当館で再捕獲された「トク MJ 10.6 アリ  
マ 14」

なお博物館では「EPSM」の標識で 2012 年に 14 匹，  
2013 年に 66 匹にマーキングを行ったが，残念ながら再  
捕獲の情報はなく移動先等は不明のままである。

表 2. 博物館でマーキングされた個体の一覧

上記の結果より，愛媛県はアサギマダラが本州から四  
国を経由し南西諸島へ移動する際の経由地として利用さ  
れていると考えられる。今後も主に情報が少ない瀬戸内  
海側でマーキング調査を行い，愛媛県に関する移動記録  
を蓄積し，日本列島におけるアサギマダラの季節的移動  
の解明の一助としたい。

## 謝 辞

今回の情報のとりまとめや記録のご教示などに関し，  
アサギマダラの移動に関する調査のお世話をされている  
大阪自然史博物館の金沢至氏，徳島県の大原賢二氏，鹿  
児島県喜界島の福島誠氏をはじめ，多数の方にご協力を  
いただいた。記して厚くお礼申し上げる。

表 1. 愛媛県への移動が確認された個体の一覧

## 2012 年に愛媛県に移動してきた個体

|   | マーク                | 標識地                            | 標識日  | 再捕獲地                     | 再捕獲日  | 移動距離 | 移動日数 | 性別 |
|---|--------------------|--------------------------------|------|--------------------------|-------|------|------|----|
| 1 | ちえこ 9/8 ほうだつ       | 石川県宝達志水町宝達山<br>堀千恵子            | 9/8  | 愛媛県宇和島市津島町<br>大平<br>若山勇太 | 10/7  | 570  | 29   | ♂  |
| 2 | 9/16 ツウジ 1 白山      | 石川県白山市荒谷林道<br>通次みき             | 9/16 | 愛媛県宇和島市津島町<br>大平<br>若山勇太 | 10/8  | 522  | 22   | ♂  |
| 3 | HAS 1404 FUJI 8.16 | 山形県南都留郡鳴沢村<br>(林道軽水線)<br>橋本定雄  | 8/16 | 愛媛県南宇和郡愛南町<br>高茂<br>中村悦子 | 10/17 | 634  | 62   | ♂  |
| 4 | SKT 062 FUJI 8/9   | 山形県南都留郡鳴沢村<br>(林道東富士線)<br>酒井 隆 | 8/9  | 愛媛県南宇和郡愛南町<br>高茂<br>中村悦子 | 10/17 | 635  | 69   | ♂  |
| 5 | フジ山 FMK4 8.4       | 静岡県裾野市<br>富士山中腹腰切塚<br>宮川皆良     | 8/4  | 愛媛県南宇和郡愛南町<br>高茂<br>中村悦子 | 10/22 | 637  | 79   | ♂  |

## 2013 年に愛媛県に移動してきた個体

|    | マーク                | 標識地                                        | 標識日  | 再捕獲地                             | 再捕獲日  | 移動距離 | 移動日数 | 性別 |
|----|--------------------|--------------------------------------------|------|----------------------------------|-------|------|------|----|
| 1  | デコ 8/9 SRS14       | 福島県耶麻郡北塩原村<br>桧原荒砂沢山 グランデ<br>コスキー場<br>栗田昌裕 | 8/19 | 愛媛県松山市河野別府<br>川東幸大               | 10/4  | 780  | 47   | ♂  |
| 2  | トク MJ 10.6 アリマ 14  | 徳島県海部郡美波町<br>明神山<br>蟻馬由美                   | 10/6 | 愛媛県新居浜市大生院<br>愛媛県総合科学博物館<br>西原利明 | 10/12 | 130  | 6    | ♂  |
| 3  | SHI-8 デコ 8/16      | 福島県耶麻郡北塩原村<br>桧原荒砂沢山 グランデ<br>コスキー場<br>しらいわ | 8/16 | 愛媛県南宇和郡愛南町<br>長洲・長月林道<br>橋越清一    | 10/14 | 867  | 81   | ♂  |
| 4  | STK189             | 山梨県南都留郡鳴沢村<br>林道富士線<br>酒井 隆                | 8/10 | 愛媛県宇和島市<br>橋越清一                  | 10/15 | 611  | 66   | ♂  |
| 5  | フジ 7/31 TMS 301    | 山梨県南都留郡鳴沢村<br>林道軽水線<br>島田武志                | 7/31 | 愛媛県南宇和郡愛南町<br>高茂<br>橋越清一         | 10/17 | 633  | 78   | ♂  |
| 6  | HK 116 あだたら 8/11   | 福島県二本松市<br>安達太良山<br>小柴治紀                   | 8/11 | 愛媛県宇和島市柿原<br>若山勇太                | 10/19 | 845  | 69   | ♂  |
| 7  | 8.9 Fuji MAS 069   | 山梨県南都留郡鳴沢村<br>林道富士線<br>坂元真理                | 8/9  | 愛媛県松山市津吉町<br>石川和代                | 10/21 | 566  | 73   | ♂  |
| 8  | TER72 Fuji 8.9     | 山梨県南都留郡鳴沢村<br>林道軽水線<br>照井進介                | 8/9  | 愛媛県南宇和郡愛南町<br>長洲・長月林道<br>橋越清一    | 10/21 | 625  | 73   | ♂  |
| 9  | FUJI 8.12 HAS 1371 | 山梨県南都留郡鳴沢村<br>林道富士線<br>橋本定雄                | 8/12 | 愛媛県宇和島市津島町<br>大平<br>若山勇太         | 10/27 | 626  | 76   | ♂  |
| 10 | Fuji 8.14 JET 2187 | 山梨県南都留郡鳴沢村<br>林道富士線<br>T.Masuzawa          | 8/14 | 愛媛県南宇和郡愛南町<br>御荘菊川<br>橋越清一       | 11/3  | 630  | 81   | ♂  |

表2. 博物館でマーキングされた個体の一覧

2012年に博物館でマーキングされた個体

| 標識日   | マーク        | 性 別 |   |
|-------|------------|-----|---|
|       |            | ♂   | ♀ |
| 10/14 | ナツキ1ほか     | 6   | 2 |
| 10/25 | EPS2～3 エヒメ | 2   | 0 |
| 10/26 | EPS4～5 エヒメ | 2   | 0 |
| 10/30 | EPS6 エヒメ   | 2   | 0 |
| 小 計   |            | 12  | 2 |
| 計     |            | 14  |   |

2013年に博物館でマーキングされた個体

| 標識日   | マーク           | 性 別 |   |
|-------|---------------|-----|---|
|       |               | ♂   | ♀ |
| 10/10 | EPSM1 エヒメ     | 1   | 0 |
| 10/11 | EPSM2～5 エヒメ   | 4   | 0 |
| 10/12 | EPSM6～20 エヒメ  | 15  | 0 |
| 10/13 | EPSM21～23 エヒメ | 3   | 0 |
| 10/14 | EPSM24～25 エヒメ | 2   | 0 |
| 10/16 | EPSM26 エヒメ    | 1   | 0 |
| 10/17 | EPSM27～33 エヒメ | 6   | 1 |
| 10/18 | EPSM34～47 エヒメ | 12  | 2 |
| 10/22 | EPSM48～59 エヒメ | 10  | 2 |
| 10/27 | KR1 エヒメほか     | 3   | 1 |
| 10/30 | EPSM60～62 エヒメ | 3   | 0 |
| 小 計   |               | 60  | 6 |
| 計     |               | 66  |   |



写真1. 当館で再捕獲された「トク MJ 10.6 アリマ14」